

廃止発電所写真集

廃止発電所シリーズ 1 4

和歌山県田辺市「五味発電所」編

諸元一覧表

発電所所在地	和歌山県田辺市龍神村小家	備考
発電所名	五味	
水系河川名	日高川水系日高川 (2級河川区間)	
事業者	昭和4年3月 合同電気	
事業者変遷	昭和12年3月 東邦電力 昭和17年4月 関西配電	
廃止年	昭和62年	
廃止理由	椿山ダム冠水	
最大出力 (kW)	1400	
最大使用水量 (m ³ /s)	9.18	
落差 (m)	19.61	
位置情報	椿山ダム末端	

「関西地方電気事業100年史」：S62. 10 より抜粋

以下、ブログより

今回は「五味発電所」をご紹介します。

五味発電所は昭和 4 年 3 月に合同電気が建設しています。

その後、東邦電力→関西配電→関西電力 に引き継がれ、昭和 62 年に和歌山県椿山ダム建設に伴い廃止されています。

私が関電に入社したのが昭和 55 年ですから廃止されてからまだ新しいですね。

和歌山県田辺市龍神村に取水堰堤を設置して導水路トンネルにて日高川をショートカットし発電所まで導水後、最大 1400 k W を発電していました。

現地を見に行ったのは 5 年前の平成 25 年でした。

兎に角天気が良かったのを覚えています。歓迎してくれたのかな？

この発電所は廃止されてから浅く資料も残っていてどのような構造だったのかも知っています。

例えば和歌山県の水力独特の河川ショートカットですね。

クネクネと河川が蛇行しているところに低落差・大流量の縦軸フランシス水車を設置するのが多い河です。

最大使用水量は 9.18m³/s、有効落差は 19.61m です。

取水堰堤は無残にも堤頂部をカットされていました。洪水対策でしょう。

取水口ゲートは閉塞されていて導水路トンネル内への立ち入りはできませんでしたね。

導水路の内部がどうなっているか？おそらく崩落はしていないでしょう。

発電所の跡地には水槽の残骸が残されていました。水槽本体は道路工事により埋戻しされており詳細は不明です。

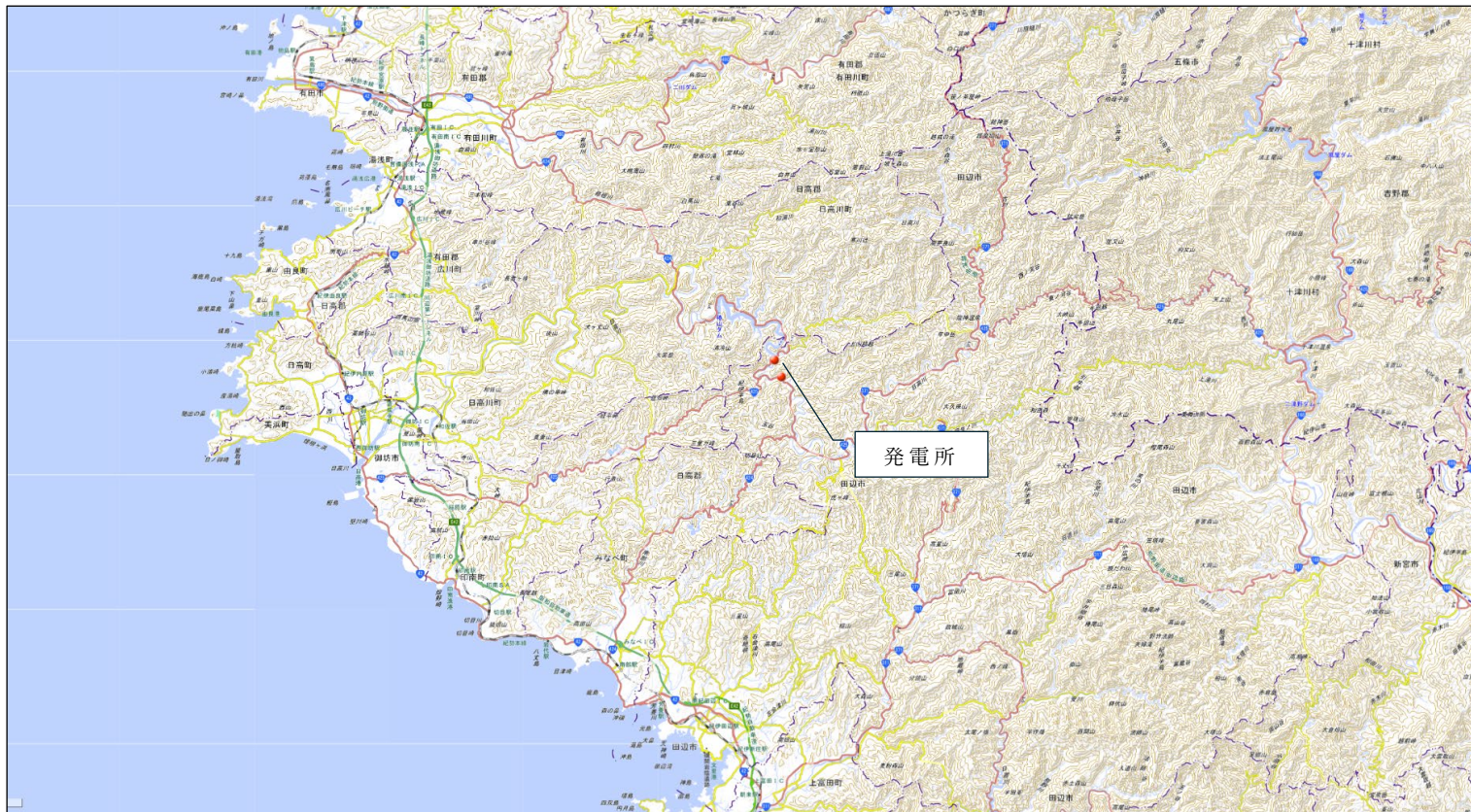
ここも再生させないと勿体ないとな一思っていたところ、とある方達と知り合いになり進展を図ったのですが、この数年経過しても全然進展していません。。。

残念！ まさか乗っ取りはしていないと思いますが。。

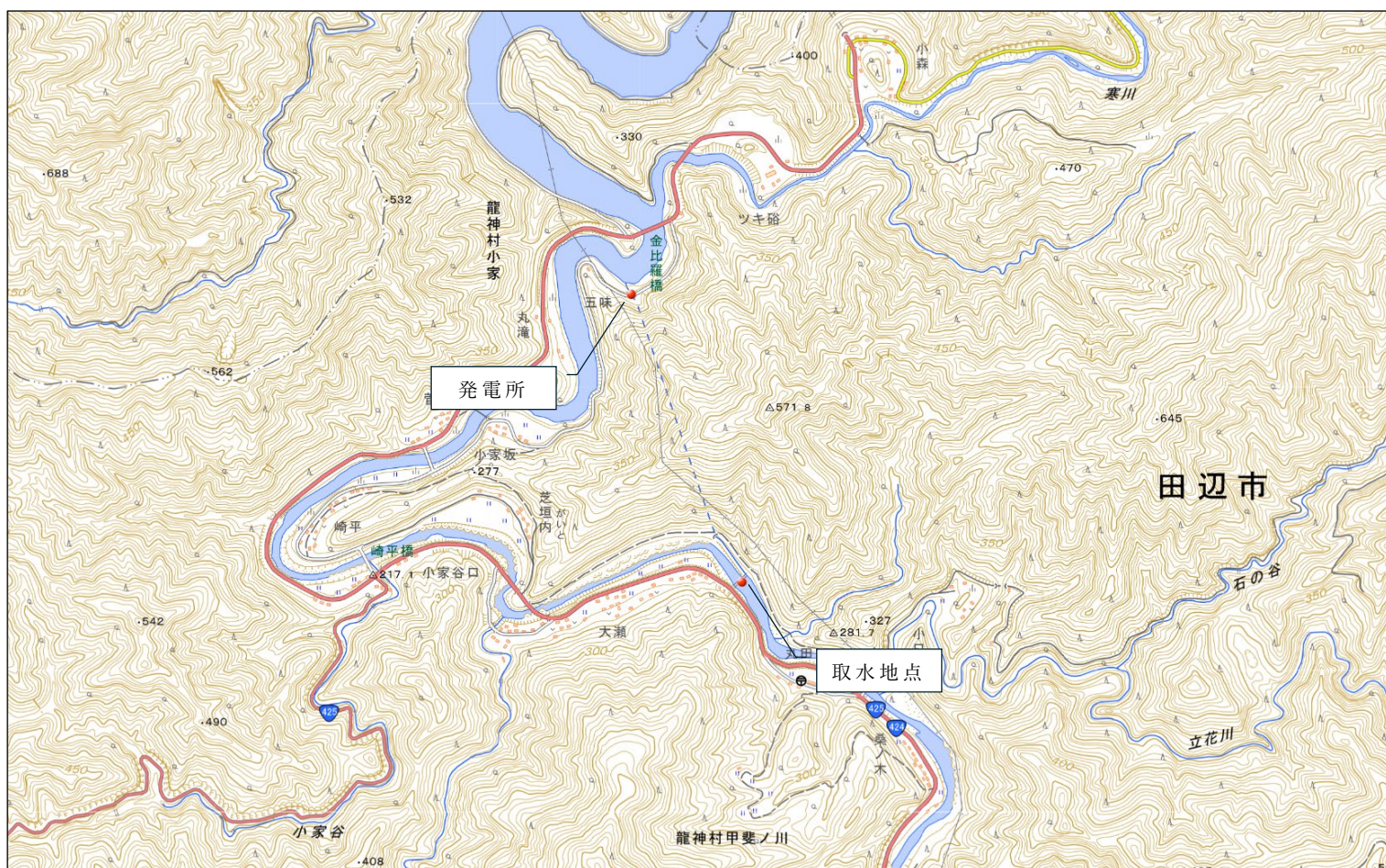
もしヤル気のある方はご連絡ください！決して良い事業性とは言えませんが、損はしません。 再エネ普及のためにも。

上述は現時点では扱っていませんのでご注意下さい。

推定位置図



推定ルート図



以下 取水堰堤跡

堰頂部は約 3 m 切り欠かれている



導水路入口制水門跡



沈砂池跡







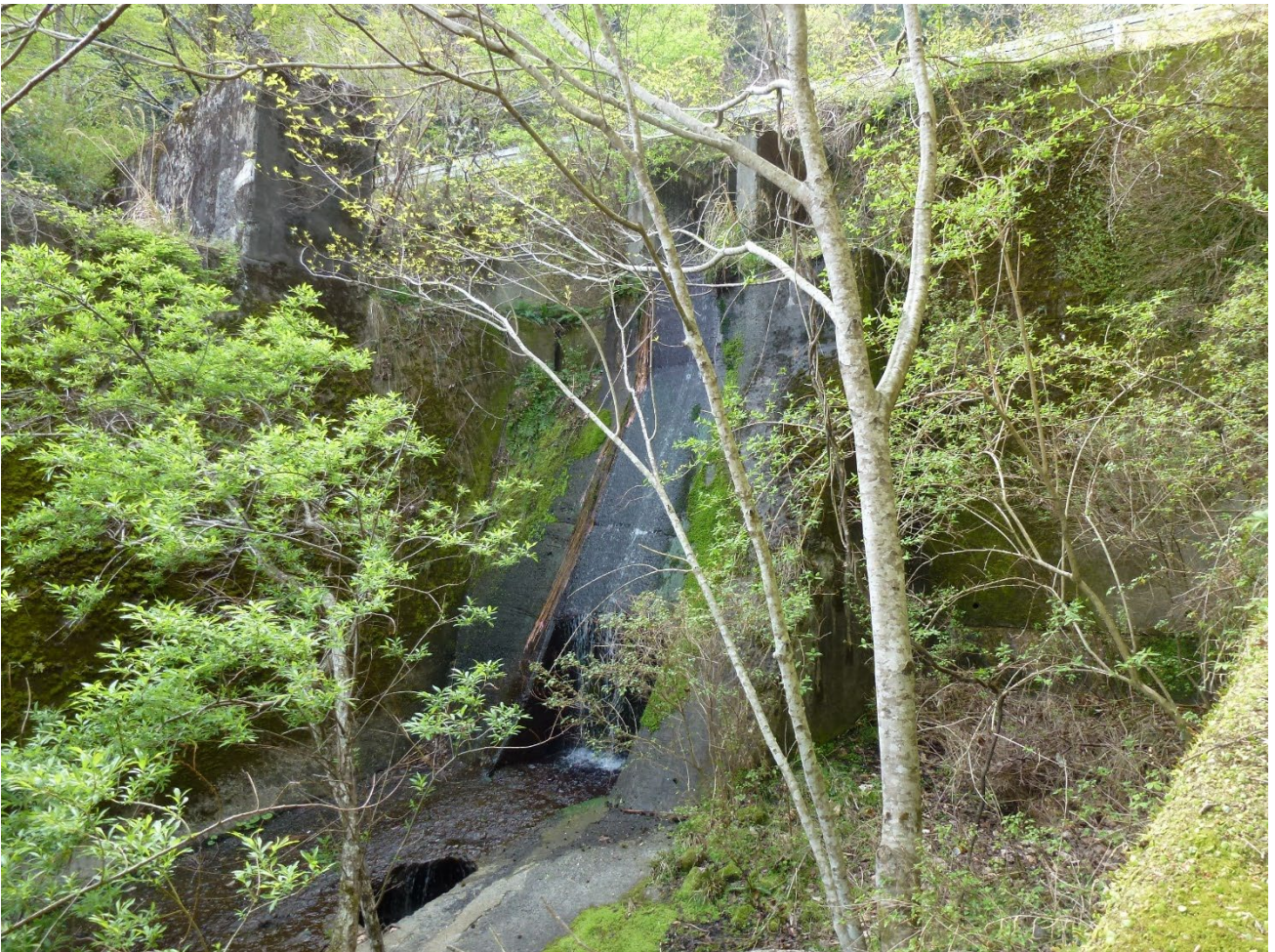


左岸魚道跡



余水路跡









水槽跡









余水路跡



水槽跡







水圧管路跡



